

ユニフォームの2着準備に向けた加盟チームへのお願い

現状:

新宿区サッカー協会社会人連盟(以下、当連盟)主催の試合の際、対戦チームのユニフォームの色が同色または同系色となった場合、両チーム、審判員、本部等の関係者が区別がつくようにビブスを貸し出し、当連盟役員がボランティアで洗濯をしています。

あるべき姿:

リーグなどのプロリーグだけでなく、東京都社会人リーグ^{参考1~4}などのアマチュアカテゴリでも、ユニフォームはシャツ、パンツ、ソックスをセットとした同色や同系色ではない2セット(正(ホーム)、副(アウェー))を用意することが義務付けられ、関係者が確実に区別できるようにしています。

参考1: 厳密には、フィールドプレイヤーの正/副、ゴールキーパーの正/副の計4色のセットを用意させている。

参考2: 黒色と紺色は、フィールドプレイヤーまたはゴールキーパーの正または副のパンツのみ認めている。

参考3: 試合時は確実に区別するために、主審の判断等で、シャツ正、パンツ副、ソックス副など、正副混合となる場合がある。

参考4: 対戦チーム同士のゴールキーパーは、主審の判断で同色または同系色を認める場合がある。

当連盟におけるユニフォーム規定:

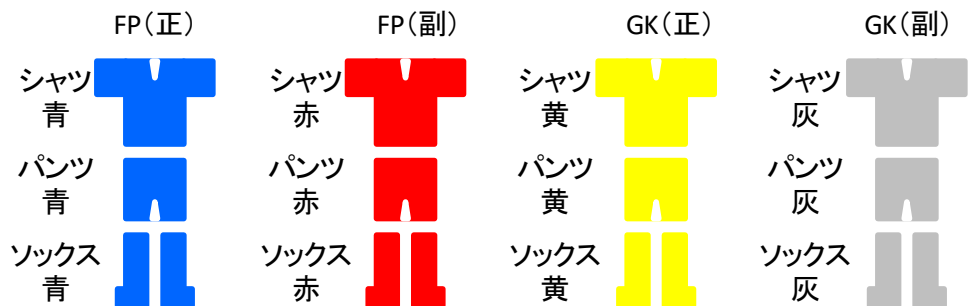
上記あるべき姿での運用が最良ではあるものの、各チームの費用負担が大きくなり、サッカーを楽しむチームの減少を防ぐため、当連盟におけるユニフォーム規定は、以下の通りとします。

なお、**本規定の運用は2020年4月開始予定のリーグ戦から適用**し、2019年度は準備、登録期間とします。

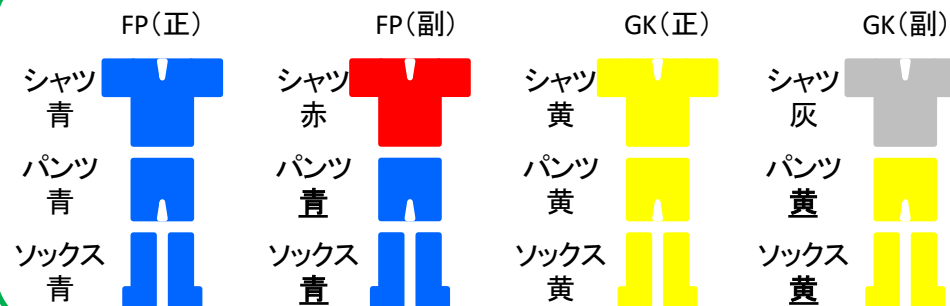
- 一. チームユニフォームは、新宿区サッカー協会社会人連盟に登録し、登録されたものが使用可能となる。
- 二. フィールドプレイヤーは、少なくともシャツを同色または同系色ではない正(ホーム)、副(アウェー)2種類登録する。
- 三. ゴールキーパーは、少なくともシャツを同色または同系色ではなく、フィールドプレイヤーとも同色または同系色ではない正(ホーム)、副(アウェー)2種類登録する。
- 四. 黒色、紺色はフィールドプレイヤーまたはゴールキーパーのパンツのみ登録可能とし、シャツとソックスは登録不可能とする。
- 五. シャツは、同一メーカー同一デザインで、背番号がついているものを登録可能とする(張り番対応は可能)。
- 六. パンツとソックスは、同色または同系色であれば異なるメーカーでも使用可能とする。但し、明らかに色やデザインが異なるものは使用不可能とする。
- 七. ユニフォーム規定に合致したシャツ、パンツ、ソックスが揃わないことによる勝敗の扱いは各大会要項で規定する。

ユニフォームの2着準備に向けた加盟チームへのお願い

理想的なユニフォームの登録例

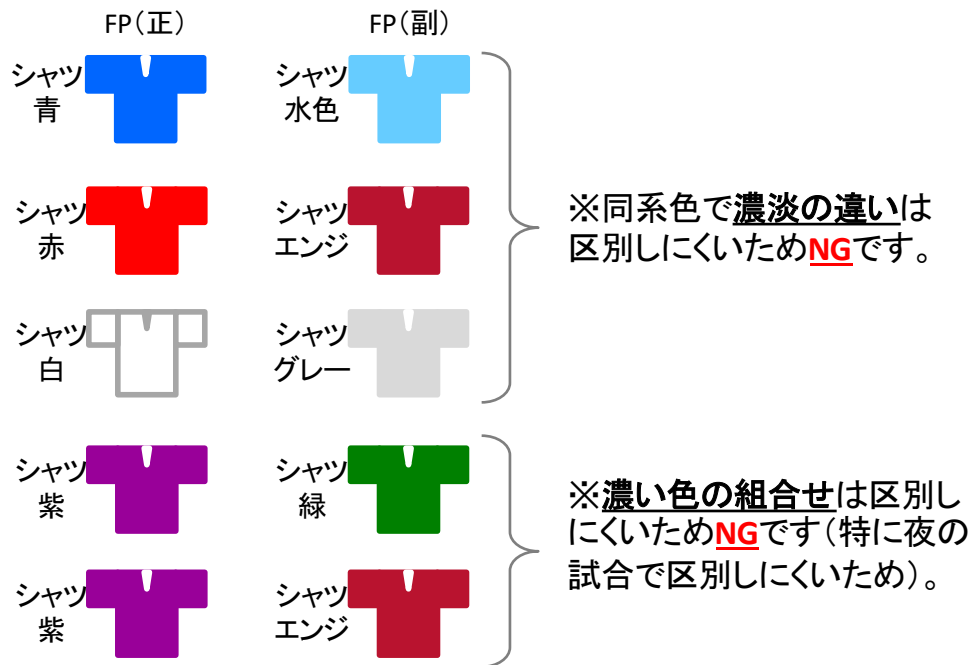


新宿区社会人連盟において最低限必要な登録例

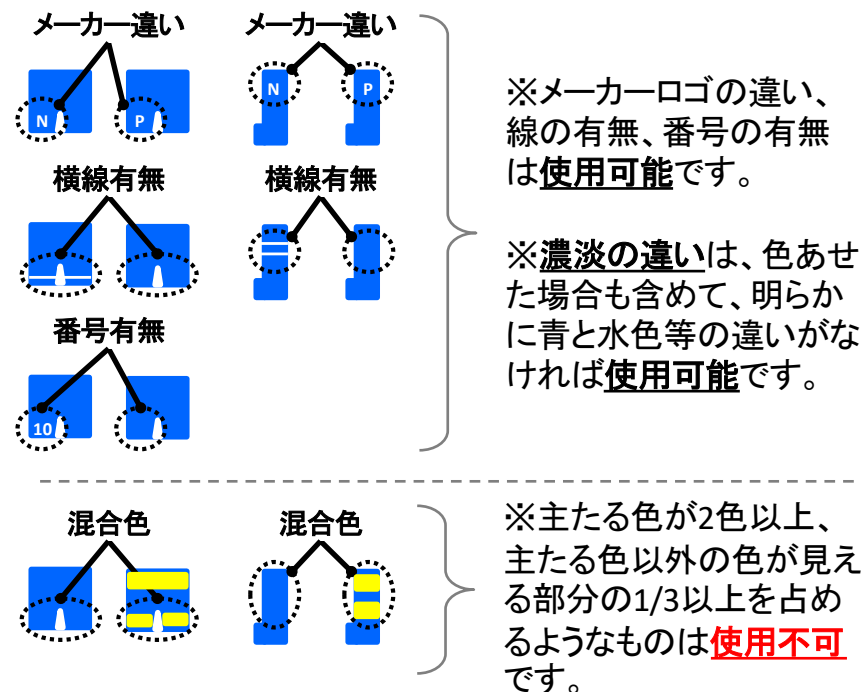


※例はFP、GKの正を共にシャツ、パンツ、ソックスを同色としているが、シャツ青、パンツ白、ソックス赤などの組合せは登録可能

登録NGの例(GKも考え方は同じ)



パンツ、ソックスの使用可/不可の例(GKも考え方は同じ)



留意事項:

前面と背面が背番号部分を除いてデザインや配色が異なるシャツは登録可能ですが、新規に作成する場合は避けて頂けると助かります

ユニフォームの2着準備に向けた加盟チームへのお願い

詳細検討中

2020年度の運用開始に向けた流れ

